

令和4年度 体力向上における各校の成果(小学校)

おい町

教育委員会

No	学校名		成 果
1	本郷	小学校	<p>マラソン大会に向けての朝マラソンや、校内なわとび大会では、個人や学級の目標を決めることで、その目標達成のために奮起する児童が多く見られた。</p> <p>意欲向上のための掲示物も効果的で、児童だけでなく、教員も学級対抗で競い合おうという意識が高まった。特に、なわとび大会での学級対抗の大縄跳びでは、どの学級も記録を更新しようと休み時間や放課後も練習に取り組むことができた。</p>
2	佐分利	小学校	<p>可能な範囲で単元を組み合わせることによって、運動量の確保、反復して運動を行うなど、児童が意欲的に運動することに繋がった。</p> <p>後期の選択クラブでは、スポーツクラブを希望する児童が多く、運動に興味関心が高いことがうかがえた。</p>
3	大島	小学校	<p>高学年が中心となり、様々な学年が交わって遊ぶ場面が増え、異学年交流を盛んに行うことができた。</p> <p>「体を動かして遊ぶことが好き」と答えた児童が1学期の92%から2学期は98%まで数値を伸ばすことができた。</p>
4	名田庄	小学校	<p>体育大会で児童が中心に立案・計画・練習を行ったり、模範演技を披露したりするなどの取組から、児童に楽しませつつ、ねばり強く運動に取り組ませることができた。</p> <p>2学期末に実施したアンケートでは、83%の児童が「休み時間に進んで体を動かしている」と答えている。また、鉄棒運動やなわとび運動では、体育の時間に限らず、休み時間などに自分のできない技にねばり強く一生懸命に挑戦する児童の姿が見られた。</p>